



Hyogo Consumers' Co-operative Union

ひょうごの生協 2017



兵庫県生活協同組合連合会

ごあいさつ

未来づくりを組合員の方で



兵庫県生活協同組合連合会
会長理事

木田 克也

まさに世界規模での貧困や格差の拡大、地球環境問題の深刻化、またナショナリズムの拡がりによる対立構造の深まりなど、国際情勢はより一層不安定になりつつあります。そんな中、昨年11月に協同組合の思想と実践がユネスコ無形文化遺産に登録されました。「協同組合が、共通の利益と価値を通じてコミュニティづくりを行うことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化や再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な課題に対し、創意工夫あふれる解決策を編み出している」というのが登録理由です。現代社会において、私たち協同組合の前向きな社会・地域づくりが国際的に評価されたことを喜びを持って受け止めたいと思います。

また国連では、2030年に向けた意欲的な17の取り組み課題、「持続可能な開発目標＝SDGs」を発表し、各国がそれに基づき行動するよう要請しています。具体的には、飢餓の撲滅や食料の確保、男女共同参画、すべての人に行きわたる成長、持続可能な生産と消費等をめざしていますが、その中で協同組合は、「価値と原則に基づき人々のニーズに応えるために存在する事業体として、持続可能な開発目標を達成するのにふさわしい協力者」と位置づけ期待されています。協同組合の一翼を担う生協として、大いに誇りに思うと同時に、改めて生協の役割・使命をしっかり確認し、実践していかねばなりません。

私たちの身近な暮らしに目を向ければ、少子超高齢社会の進行に伴う社会的孤立や貧困・格差の拡大、食品ロスや環境問題など、数多くの社会的課題が山積しています。これらの課題に生協の事業・活動を通じて取り組む事例が広がっています。介護・福祉の担い手として、自治体や社会福祉協議会などとの連携が進められていますし、地域の中での助け合い・支え合い活動として「子ども食堂」やフードバンク・フードドライブなども増えています。社会や環境、人に配慮してモノやサービスを買う消費のあり方（倫理的消費）に対応するCO・OP商品の取り扱いも徐々に広がってきました。

一見困難な課題でも、正面から向き合い、連携・協同の力で、暮らしの中に安心を取り戻していくことが、地域社会から求められる生協の使命です。

本年も、「協同が息づく兵庫のまちづくり」をテーマに、県内生協や協同組合間はもちろん、行政や地域の様々な団体との連携、協同を通して、地域社会の信頼にお応えできるよう、精一杯努力してまいります。みなさまの力強いご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

② ごあいさつ

兵庫県生活協同組合連合会会長理事
兵庫県知事

木田 克也
井戸 敏三

⑥ 兵庫県生活協同組合連合会の組織

⑦ 「協同」の力で支えあう災害支援

④ 兵庫県生活協同組合連合会の活動

地域コミュニティ・ネットワークの構築
～協同が息づく兵庫のまちづくり～

兵庫の未来を切り拓く

昨年11月、「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。共通の利益と価値を通じてコミュニティづくりを行い、社会の様々な問題に創意工夫あふれる解決策を編みだしてこられた協同組合の素晴らしい活動が世界に認められたものです。兵庫県生活協同組合におかれましても、生協の父・賀川豊彦先生が育み、脈々と受け継がれてきた「愛と協同の精神」を礎に、“助け合い支え合い”のネットワークを大きく広げていただいています。皆様のご尽力に改めて感謝を申し上げます。

兵庫県は、来年の7月12日で150周年を迎えます。明治の幕開けにその歩みをはじめた兵庫は、摂津、播磨、但馬、丹波、淡路の個性豊かな五つの国が一つになり、総合力を発揮しながら時代の荒波を乗り越えてきました。明治の近代化、戦後復興、高度経済成長、そして阪神・淡路大震災をはじめ、幾多の難局にも臆することなく挑み、人や地域が支え合いながら力強く立ち上がってきました。

今、県政150周年の大きな節目を前に、新たな飛躍「地域創生」の取り組みを本格化させています。私たちが直面する最も大きな課題は、人口減少、少子高齢化、さらに東京一極集中です。日本の社会に閉塞感が漂っているとすれば、それは、人口や経済の成長に代わる新たな発展の方向が見いだせていないからだと考えます。先の見えない時代だからこそ、これからどのような兵庫を創っていくのか、自らの手で将来を描いていかなければなりません。

今こそ、県民みんなの知恵と力を再結集して、活力に満ちた兵庫の新時代を切り拓いていこうではありませんか。



兵庫県知事

井戸敏三

とりわけ、兵庫の地にしっかりと根づいた共助の精神こそ、地域づくりの確かな原動力です。それだけに、「一人は万人のために、万人は一人のために」の理念のもと、医療・福祉の向上、環境保全や食の安全、子育て支援、さらには防災減災など、地域に密着した多彩な活動を展開されている生活協同組合の皆様には、大きな期待を寄せています。

ともに手を携え、力を合わせて、だれもが安全で安心していきいきと暮らせる地域社会をめざして取り組んでいきましょう。

8 広げよう!平和の想い

8 保健・医療・福祉のネットワークづくりにむけて

9 消費者の声をひろげよう

9 暮らしの安心

10 会員生協紹介 (33会員)

14 会員生協一覧

16 協同組合原則

兵庫県生活協同組合連合会の活動

地域コミュニティ・ネットワークの構築 ～協同が息づく兵庫のまちづくり～

会員生協の組織・経営基盤の強化に貢献します

- 会員生協の情報交換の場、研修会などを企画し、大学・医療・共済の各部会を開催しています。また異なる分野の会員生協役員が学習や情報交換で交流しながらすすめる「保健・医療・福祉研究会」や「生活問題研究会」も開催しています。



第7回労働安全衛生研修・学習会（2016年10月）
労働基準法を基礎から学びました



兵庫県との共催「第19回監事研修会」（2016年11月）
監査業務の基本や責任について学びました



新春トップセミナー（2017年1月）
「今、あらためて問われる地域（まち）づくりと、生協への期待」
神戸学院大学 教授 藤井 博志 氏



第12回 初級経理学校（2017年1月）
演習問題に取り組みながら5日間の研修を終え、経理実務の第一歩を刻みました

会員生協間の事業と活動の連携と交流を促進します

- 生協活動委員会が中心となり、兵庫県生協連の取り組み課題の企画・運営を会員生協の参画ですべてしています。
- 機関誌『兵協連だより』や広報誌『ひょうごの生協』、ホームページを通じて、生協の活動と理念普及に努めています。

2016年度 兵庫県生協大会 テーマ「夢と未来」（2016年10月）



「ストローミュージック」神谷 徹 氏



「ロボット漫才」甲南大学 教授 瀬本 明代 氏

協同組合間協同(生協・JA・JF・森林組合)の前進をはかります。

- 兵庫 JCC (兵庫県協同組合連絡協議会) 事務局として協同組合間の交流を図っています。「2012国際協同組合年」をきっかけに、生協・農協(JA)・漁協(JF)・森林組合が連携して次世代の協同組合の発展に向け取り組む、「虹の仲間づくりカレッジ」を実施しています。
- 同じ協同組合の仲間として、JA 兵庫中央会機関誌『協同』、JF 兵庫漁連機関誌『拓水』と兵庫県生協連機関誌『兵協連だより』との記事の相互掲載を行っています。



第95回 国際協同組合デー・兵庫県記念大会
(2017年7月)
記念講演「おひとりさまとおたがいさま」
社会学者 上野 千鶴子 氏



「協同組合研究・交流会」
(2016年11月) 兵庫県森林組合連合会
バイオマスエネルギー (be) 材供給センターで、
木質バイオマス発電事業 (兵庫モデル) について学び、協同組合間の相互理解を深めました



「虹の仲間づくりカレッジ」(2017年7月)
次世代を担う協同組合の職員同士の交流と学びを目的とした全3回の連続講座に16人が参加。
講演「協同組合原則と援農隊・地産地消について考える」
京都生活協同組合 福永 晋介 氏

【兵庫 JCC = 兵庫県協同組合連絡協議会】

生協、JA (農協)、JF (漁協)、Jforest (森林組合) など、兵庫県内の協同組合運動相互の連携、そして全国、海外の協同組合運動との連携をはかることを目的に1984年7月7日に設立されました。「人とひとの心がふれあう、暮らしよい兵庫をめざして～協同が息づくまちづくり～」を基本理念に活動しています。

行政並びに関係諸団体との連携と交流をすすめます

- 兵庫県、神戸市、厚労省、近畿農政局など、行政との日常的な連携に努め、「新春賀詞交換会」や「兵庫県企画県民部と兵庫県生協連理事会の懇談会」の開催などで交流を深めるとともに県施策や生協からの意見・要望など情報交流の促進を図っています。
- 兵庫県では、振り込め詐欺や悪質商法等による被害が後を絶たないことから、被害を防止する運動を全県で展開しています。消費者の暮らしを支える生活協同組合による消費者教育・啓発の取り組みに、今年も兵庫県から支援をいただき、各地で講演会や学習会を開催しました。



兵庫県「事業者による消費者トラブル防止事業」
尼崎医療生協「悪質商法による消費者トラブル防止講座」
(2017年1月)



兵庫県「事業者による消費者トラブル防止事業」
姫路医療生協「手口を知って騙されない 消費者トラブル防止講座」(2017年2月)

くらし、平和、福祉、環境など社会的諸課題に取り組めます

- 食の安全・安心、食育、消費者問題、環境など、くらしと健康を守る諸課題に取り組んでいます。消費者支援機構関西 (KC's)、ひょうご消費者ネット、コープこうべ、兵庫県生協連の4者共催で、毎年「ひょうご消費者セミナー」を開催しています。

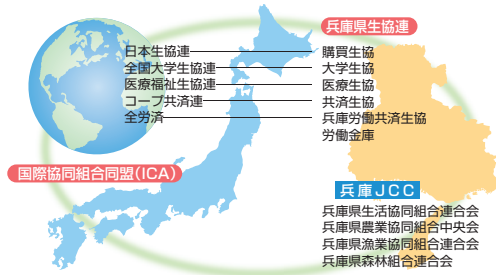
「ひょうご消費者セミナー2016」(2017年3月)
講演「スマホ・ケータイに使われていませんか？
～情報という名の落とし穴～」
NIT 情報技術推進ネットワーク(株) 篠原 嘉一 氏



兵庫県生活協同組合連合会の組織

兵庫県生活協同組合連合会は、県下の生協を中心に協同組織体を会員とする連合会です。協同互助の精神に基づき、会員の事業の発展を図り、会員の構成員たる組合員の生活の文化的経済的改善向上を図ることを目的としています。(定款第1条)

- 名称：兵庫県生活協同組合連合会
- 創立総会：1950年 8月 9日 ■ 認可：1950年10月18日
- 所在地：兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3 県民会館4階
- 代表：会長理事 木田 克也 ■ 会員数：33会員
- 出資金：847万円（2017年9月末現在）



●2017年度 役員一覧

役職	氏名	会員生協名・役職名
会長理事	木田 克也	コープこうべ 組合長理事
副会長理事	高橋 秀行	関西学院大学生協 専務理事
専務理事	田中浩太郎	コープこうべ 本部長
理事	新保 雅子	コープこうべ 理事
	岡本 孝子	コープこうべ 理事
	大沼 和世	生活クラブ都市生活 監事
	藤井 貴浩	兵庫県立大学生協 専務理事
	松永 俊一	神戸医療生協 常務理事
	福島 哲	尼崎医療生協 専務理事
	岡田 勇	神戸市民生協 専務理事
監事	西谷 圭一	兵庫労働共済生協 専務理事
	本多 義弘	近畿労働兵庫兵庫地区統括本部 本部長
	金丸 正樹	ろっこう医療生協 顧問
	中川 寿子	コープこうべ 理事
	岡村 卓治	姫路市民共済生協 理事長

多様な主体が情報交換を行い、交流・連携を深める

- 広げよう地域へ！つなげよう 世代を超えて！
「地方消費者フォーラム in ひょうご」を開催

近畿の消費者団体、行政による実行委員会と消費者庁との共催で実施される地方消費者フォーラムを兵庫県で開催しました。映画「チェンジメーカーズ～消費者の権利のための闘い～」の解説付き上映や、各団体の活動発表、行政の取り組みを聞き、参加者は「今日学んで、気づいたことは？」をテーマにワークショップを行いました。各地域における消費者問題の解決につながる集いの場となりました。(2017年2月)



活動報告



ワークショップ

部会・研究会の活動

- 部会・研究会では、テーマを決め、学習や会員生協の情報交換を行っています。



生活問題研究会
コープこうべ商品検査センター見学「新しくなった食品表示を学ぶ」(2016年9月)



共済生協部会
「共済生協に対する TPP 等の影響」
講師 全労済中日本事業本部 総合企画部
佐々木 祐介氏 (2016年11月)



保健・医療・福祉研究会
大阪いずみ市民生協 コープの高齢者総合
ケアセンター「笑顔の里 松原」見学
(2016年11月)



医療生協部会
「医療生協いち押し活動交流会」(2017年7月)



「協同」の力で支えあう災害支援

●全国の生協では阪神・淡路大震災以降、自治体との災害時の緊急支援助物資供給協定の締結や生協間での支援協定、大規模災害に対する備えの学習などを積み重ねてきました。東日本大震災による被災直後から、被災地のみなさんと復興への道のりをともに歩む会員生協の支援が現在も、各地で続けられています。2016年4月14日に発生した熊本地震でも被災直後から支援活動に取り組んでいます。また、地震や台風、土砂災害などの自然災害で被害を受けた全国の被災地にも、会員生協の支援活動が行われています。



「冬の神戸リフレッシュツアー」
東日本大震災後、福島県の親子を招待していたりフレッシュツアーの大人版を行いました。
生活クラブ生協都市生活（2016年12月）



「大船渡支援・水道筋さん祭り」
大船渡から届いたさんまを炭焼きし、1,500尾完売。収益金を義援金として送りました。
ろっこう医療生協（2016年10月）



「東北復興応援イベント」
女川町・南三陸町の物産販売やパネル展示を行いました。
西宮市職員生協（2016年12月）



「絵本を届ける黄色のえほんバス」
被災地の子どもたちへ絵本を贈る活動として、絵本を43冊集めました。
兵庫労働共済生協（2016年12月）



「熊本地震シンポジウム」
被災地支援についてパネルディスカッションで学び、支援団体が備えておくべきことについての認識を深めました。※本部ビルにて開催
近畿労働金庫兵庫地区統括本部（2017年1月）



「小麦粉を使って熊本を応援！」
神戸市立六甲アイランド高校の小麦を使ったパンを考案、シーアの「小麦の森」で製造・販売しました。
コープこうべ（2017年2月）



「みやぎ県南医療生協みなさん来神」
神戸医療生協の視察に訪れ、交流や今後の支援について意見交換を行いました。
神戸医療生協（2017年4月）

兵庫県生協連 東日本被災地支援活動

●被災地を忘れない。息の長い支援活動を続けるため、兵庫県生協連では一般社団法人INGと連携して、2013年から宮城県亘理郡山元町で会員生協のみなさんと被災地支援活動を行っています。2016年度は、10月と12月、3月に全国からの支援者や「みやぎ県南医療生協」の方々、会員生協のみなさんとともに「健康チェック」、「花釜秋まつり支援」、「被災地視察」などを実施しました。6年が経過し、お困りごとやご要望も多様化する中、2017年度は、10月、3月に引き続き支援活動を行います。被災地と被災された方々に寄り添い、今後も支援活動への参加を呼び掛けていきます。



【花釜区交流センター】
やまもと花釜秋まつり支援者のみなさん
(2016年10月)



【花釜区交流センター】
クリスマス&芋煮会（2016年12月）



【花釜地区「追悼の夜」】
被災地視察（2017年3月）

広げよう! 平和の想い

生協では、子どもたちが安心して暮らせる平和な社会の実現を願い、さまざまな平和の取り組みをすすめています。



ピースアクション2017「広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催

●ピースアクションの取り組みとして、8月に「広島被爆ピアノ平和コンサート」をコープこうべ生活文化センター（神戸市東灘区）にて開催し、約230人がつどいました。この被爆ピアノは、広島で原爆投下時、爆心地から2.6kmの民家で被爆。爆風によるガラス片が突き刺さった無数の跡が残っています。現在は修復され、平和の大切さを伝えるために全国各地でコンサートが開催されています。被爆ピアノの音色と平和への願いを込めた歌声に包まれ、音楽を通して平和への想いをつなぐコンサートになりました。



ピースアクション2017「広島被爆ピアノ平和コンサート」
(2017年8月)



親子で楽しく学ぶ「親子deケンポー！」
(ろっこう医療生協・2017年4月)

県内各所での「平和」への取り組み



●県内の購買生協・医療生協などでは、「平和のつどい」や「平和行進」、「映画会」、「講演会」など多彩な活動を展開。平和の大切さを伝えています。

ヒロシマ平和学習
(阪神医療生協・2017年8月)

保健・医療・福祉のネットワークづくりにむけて

病気になったときに安心して利用、相談ができる場として、病院・診療所・介護施設を中心に、組合員に質の良い医療サービスを提供しながら、地域とともに保健活動などに取り組んでいます。

地域の組合員とともに福祉・介護の施設づくりや活動がすすんでいます

- ろっこう医療生協では、2016年11月東灘区田中町で、にじいろクリニックが診療を開始しました。クリニックが入っている、生活協同組合コープこうべが運営するサービス付き高齢者向け住宅「コープは〜とらんどハイム本山」とも医療・介護事業、組合員活動で連携をはかり、安心して暮らし続けられるまちづくりの一役となれるような診療を目指しています。
- 宝塚医療生協では、2016年11月、医療・介護の複合施設「ひだまり会館」がオープンしました。4Fには、組合員が集える場「多目的スペース」もあり、新たなスタート地点に立って地域の人たちから信頼される医療・介護・まちづくりの“宝塚医療生協”を目指しています。
- ひまわり医療生協では、ぷらっと寄れて、ほっと一息つけて、できたて熱々（hot）の一皿（plate）をみんなで楽しくいただける場所「ほっとぷらっと」を2016年11月より月二回実施しています。まだ始まったばかりですが、運営・協力団体含め、参加者を広げていきたいと考えています。



「にじいろクリニック」開設記念レセプション
(ろっこう医療生協・2016年10月)



「ひだまり会館」
(宝塚医療生協・2016年11月)



子ども食堂「ほっとぷらっと」
(ひまわり医療生協・2016年11月)

消費者の声をひろげよう

生協では、消費者問題、環境、食の安全など、暮らしを取り巻くさまざまな問題に取り組んでいます。

次世代への消費者教育の取り組み

- 生活協同組合連合会大学生協関西北陸事業連合では、「消費者・事業者・行政によるワークショップ～ともに実践する消費者市民社会～」を開催。大学生42人、高校生14人を含む126人が参加しました。

「くらしのヤングクリエイター活動認定証」の交付式も行われ、消費者・事業者・行政の活動報告とそれぞれの役割を考えるためワークショップを行いました。ワークショップで生まれたアイデアの実践を通して消費者市民社会の実現をめざしています。

また、大学生協関西北陸事業連合は、「ACAP（消費者関連専門家会議）消費者志向活動章」を受賞しました。



「くらしのヤングクリエイター活動認定証」交付式
(大学生協関西北陸事業連合・2017年2月)

持続可能な社会づくりの取り組み《環境》



「コープでんき」
(コープこうべ・2017年4月)

- 生活協同組合コープこうべでは、「コープでんき」の供給を通じて「コンセントの向こう側」にある社会的課題について、組合員と共に考えていきます。「コープでんき」の電源構成は再生可能エネルギー約30%、天然ガス約70%という、こだわった商品です。利用が増えることで、再生可能エネルギーの普及、エネルギー自給率の改善やCO₂排出量の抑制につながり、将来に向けて持続可能な社会づくりを目指しています。

- 生活クラブ生協都市生活では、2017年4月から「生活クラブでんき」に取り組んでいます。省エネ、そして自分たちの発電所を持ち、利用すること。「サステナブルなひと、生活クラブ」をスローガンにサステナブル（次世代へ生きる子どもたちに手渡していく、持続可能な生き方提案）な社会の実現を目指しています。



「生活クラブでんき」
(生活クラブ生協都市生活・2017年4月)

くらしの安心 広がる組合員相互の助け合い（共済）の輪

いざという時の暮らしの安心を支える共済

- 兵庫県内には神戸市民生協、尼崎市民共済生協、姫路市民共済生協、西宮市民共済生協の4つの市民共済生協と兵庫労働共済生協（全労済）があります。

自転車事故等の日常生活の賠償事故への備えや、火災・医療・生命・交通傷害・マイカーなど地域に密着した多種多様な共済事業をはじめ、暮らしに役立つ講習会なども行っています。

また、大学生協では、学生生活の24時間をバックアップする「学生総合共済」があり、万一の災害時にそなえ、組合員のくらしの安心を支える共済の輪が広がっています。



姫路市消防防災運動会「まもりんピック姫路」でのPR活動（姫路市民共済生協・2017年3月）



各生協のパンフレット



あかし市民広場「ハビオスあかし」で相談会
(神戸市民生協・2017年5月)

生活協同組合コープこうべ



所在地 ● 神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19
<http://www.kobe.coop.or.jp>

1921年(大正10年)に社会運動家・賀川豊彦の指導により誕生した神戸購買組合と灘購買組合を前身としています。1991年に「生活協同組合コープこうべ」に改称、2011年度には大阪北生協と合併し、現在、組合員数168万人(大阪北エリア含む)の生協となりました。「愛と協同」の精神を原点に、2017年度は、「未来づくり、組合員の力で」を基本方針として、つながりが生み出す、心豊かなくらしと地域づくりをすすめています。

佐曾利消費生活協同組合



所在地 ● 宝塚市上佐曾利字大垣内16-1

1集落だけで設立した生協は、村の将来とともに歩みを進めています。「ダリア(花)の里」として、農園芸業を下支えし、活気溢れる村づくりを念頭において、元気一杯の地域であり続けるために、次世代への求心力を高める役割を担おうと思えます。購買事業を通して、より人のつながりを積み上げ、地域団体として村発展への牽引力の一部になりたいと願っています。過去がそうであり、今も、これからも、存在感を確かめながら…。

生活クラブ生活協同組合都市生活



所在地 ● 西宮市山口町上山口上芦原78-2
<http://hyogo.seikatsuclub.coop/>

1986年の生協設立から今日まで、「食」「環境」「暮らし」の安全安心を、他人任せにせず、協同の力で創り出すことに取り組んできました。

F(Food・食べもの)・E(Energy・エネルギー)・C(Care・福祉)の地域循環をつくりだす「F・E・C自給ネットワークづくり」をすすめています。生活クラブ生協のピオサボ活動、電気の共同購入、そして「たすけあい」の地域づくりを兵庫で具体化していきます。

生活協同組合コープ自然派兵庫



所在地 ● 神戸市西区見津が丘4丁目10番5号
<http://www.shizenha.ne.jp/hyogo/>

安全な食品を求める共同購入会の活動を母体として2002年に生協としての活動を始めました。「田んぼから食卓へのちをつなげよう」の理念のもと、食と暮らしの安心・安全を守る輪を広げることがをめざして共同購入事業(個人宅配・班配達)を行っています。

農業など食の安全に関する問題はもちろん、脱原発やTPP、憲法など、これからの組合員の暮らしを左右する問題についても重点課題として取り組んでいきます。

生活協同組合連合会コープ自然派事業連合



所在地 ● 神戸市西区見津が丘3丁目8番5号
<http://www.shizenha.ne.jp>

関西四国9府県の地域・職域生協で構成される連合会です。「国産派宣言」を掲げ、組合員と生産者との結びつきを強めたいと考えています。農業だけでなく地域社会全般を崩壊させる可能性が高いTPPに反対し、原発に依存しない社会を目指しています。

国産小麦・国産米を使ったパン工房(2014年開設)では新たに国産有機原料のパンに取り組んでいます。また友好生協との連帯事業である(株)コープ食材(2017年1月稼働)も順調に推移しています。

西宮市職員生活協同組合



所在地 ● 西宮市六湛寺町10-21
<http://nishinomiya-coop.jp/>

県下唯一の市役所生協として、購買・保険・利用・住宅の各事業を4本柱に組合員の福利厚生に努めています。

設立後40年を過ぎ、今後とも組合員の生活にゆとりや心の豊かさなど質的、量的向上に資する生協活動をひきつづき目指します。

尼崎信用金庫職員生活協同組合



所在地 ● 尼崎市開明町3丁目30番

尼崎信用金庫職員(組合員)の福利厚生の実現を図ることを目的としていますので、組合員の多様なニーズに応え、より安全により品質の良い商品の供給を心掛けていきます。

神戸大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区六甲台町
<http://www.kucoop.jp>

神戸大学は、神戸市灘区に5キャンパス、東灘区、中央区、須磨区にそれぞれキャンパスを構える広域な大学です。神戸大学生協は全てのキャンパスに食堂とショップがあり、その数なんと21店舗となります。各店舗は大学のキャンパスの特性(文系・理系、複合学部キャンパス、男女の割合等)で組合員の求める商品・サービスも少しずつ異なります。昨年度は、念願の留学生の昼食対応(ハラル・ベジタリアン・グルテンフリー)した食堂を開店することができました。留学生の皆さんにご協力頂き、一緒に作った食堂です。まだまだ広報活動が不十分のため、利用は多くないですが、今後さらなる発展が見込める食堂だと思えます。

2017年度の活動方針は、「キャンパスバイラルの向上」と「見える化」の2点を掲げています。

【キャンパスバイラルの向上】は組合員を巻き込み(組合員の参加)ながら、さらなるキャンパスライフの充実を目指す。そして「見える化」は生協の活動をより多くの組合員に知って頂く。組合員の多様なニーズにお応えできるよう、今後も努力していきます。

※昨年度、神戸市より「平成28年度神戸市優良特定給食施設推進事業表彰」を頂きました。

関西学院大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内
<http://www.kgcoop.jp>

関学生協は、西宮上ヶ原キャンパス・神戸三田キャンパス・西宮聖和キャンパスで、食堂・書籍・購買・旅行・住宅・共済・キャリア形成支援などの事業を行っています。大学が2014年度の文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」に採択されるなど、大学のグローバル化やアクティブ・ラーニングの推進といった動きの中で、生協も大学に貢献できるように努力していきたいと思えます。

神戸市外国語大学消費生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町9丁目1番地
<http://www.hanshin.coop/kcufs/>

神戸市外国語大学および神戸市看護大学の組合員の皆様に購買・旅行サービス・書籍・各種検定講座・食堂・共済など小規模ですがさまざまなサポートを行っています。最近では大学のニーズに合った留学や検定などの業務にも力を注いでおり、組合員の皆様が有意義なキャンパスライフを送っていただくようにスタッフ一同心がけております。

食堂と購買の全面リニューアルを行いました。同時に神戸市看護大学の店舗運営を行っています。

甲南大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区岡本9丁目6-4
<http://www.knu.jp/>

2017年9月から、甲南学園創立100周年記念事業のひとつである「KONAN INFINITY COMMONS」内での店舗運営が始まりました。座席数1,300席の学生食堂・PRONTO・ファミリーマート・TSUTAYA BOOKSTOREを新しい運営形態で行い、組合員の皆さまのさらなる生活の向上を目指します。

組合員の皆さまの期待をうらぎらない、毎日立ち寄りたくなるお店になるよう生協役員・スタッフ一丸となって取り組んで参ります。

兵庫県立大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園西町8丁目2-1
<http://uhcoop.jp>

2004年の兵庫県立大学移行に伴い、神戸商科大学生生活協同組合と姫路工業大学生生活協同組合が2007年に合併して誕生した大学生協です。

兵庫県立大学6キャンパスに、ショップ、食堂店舗を設置し、附属中学・附属高等学校から大学まで、約6,600人の組合員に支えられた事業を展開しています。

また、学生のキャリアサポート事業を大学と連携して進めており、多様な組合員に対応した事業展開を行っています。

神戸薬科大学生活協同組合

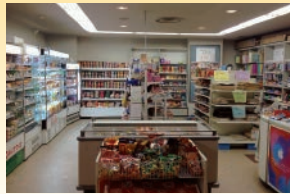


所在地 ● 神戸市東灘区本山北町4丁目19-1
<http://www.hanshin.coop/kpu/>

2013年春の新施設移転後、ショップ・食堂ともに順調に利用を増やすことができています。ショップでは組合員の声から旅行業の取扱いを拡大、提供できるサービスが増え、さらに便利になりました。食堂ではピーク時の混雑緩和の取り組みの強化、学内寮食堂の改装も行いました。

神戸薬科大学学生協は組合員との近さが特徴ですが、今後も組合員の声を活かし、常によりよい店舗づくりに取り組み、毎日利用してもらえるようなお店となるようスタッフ一同努力して参ります。

神戸親和女子大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1
<http://www.hanshin.coop/shinwa>

神戸親和女子大学生協は今年で設立25周年を迎えます。

小さな大学生協ではありますが、休み時間には多くの組合員が食堂、書籍購買店を利用してくださり、非常に活気があります。

今後、授業やボランティア、そしてクラブ・サークル活動で多忙な組合員のキャンパスライフを、いままで以上に支えるにはどうすればよいか。

25周年の節目にあたり、いまだ設立当時の初心に立ち戻り考えたいと思います。

今後ともよろしくお祈りいたします。

大手前大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市御茶家所町6-42
<http://www.hanshin.coop/otemae/>

西宮市にある「さくら夙川キャンパス」と伊丹市にある「いたみ稲野キャンパス」の2つのキャンパス内で書籍購買店を運営しています。

文具、パソコン関連商品や日用品、お弁当やパン、お菓子、飲料などを幅広く品揃えし、組合員の方が有意義なキャンパスライフを送れるようにサポートしています。

今後、引き続き、組合員の大学生協に対する大きな期待に応えるために「組合員の声」を大事にし、魅力ある生協を目指してスタッフ一同、日々努力してまいります。

園田学園女子大学生生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南塚口町7丁目29-1
<http://www.hanshin.coop/sonoda/>

1995年に設立し、22年になります。大学だけでなく中学校高等学校の食堂運営も受託し、学園全体をサポートしています。各地の大学生協でも取り組まれているIC組合員証を2015年入学の新入生組合員から順次発行し、電子マネーの利用環境を整えてきています。

「園田学園女子大学生協は、その活動を通じて、学園、大学の活性化に貢献します。」「園田学園女子大学生協は、組合員と共に充実した学園、大学生活を創ります。」これらのミッションを具体化すべく、引き続き取り組んで参ります。

甲南女子大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区森北町6丁目2-23
<http://www.hanshin.coop/konan-wu/index.html>

2016年に生協創立20周年を迎えることができました。これまでも、店舗リニューアルや事業の拡大をしてきましたが、2018年には現在建設中の新校舎で新店舗の運営がスタートする予定です。大学との協力も進み、100円朝食の取り組みや大学オリジナル商品の展開など、学生の有意義なキャンパスライフを支える活動を行っています。今後も組合員の「声」に応えられる生協として、利用環境の改善と組合員満足度の向上を目指します。

神戸市立工業高等専門学校生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町8丁目3番地

当生協は全国でも数少ない高等専門学校の生協です。学内では15歳から22歳までの学生が学びをともにしており、組合員からの要望は多岐に渡ります。それらの要望にお応えできるよう、購買、食堂の店舗事業を根幹に、様々な事業活動を行っています。

当生協は今年で設立10年になります。節目の年を迎えるにあたり、より一層、学校との連携・協業の意識を強め、勉学への貢献と福利厚生の実現に取り組んで参ります。

生活協同組合連合会 大学生協関西北陸事業連合



所在地 ● 大阪市淀川区西宮原2丁目7-15 大学生協大阪会館
<http://u-coop.net/>

2016年9月1日、北陸・京都・阪神の3事業連合が合併し、関西北陸事業連合が発足しました。合併により事業規模や活動の範囲は大きくなりましたが、事業連合としての役割は決して変わるものではありません。これからは「会員生協のビジョン実現」をテーマに、より会員生協の経営と組織運営に貢献する組織を目指して参ります。

今後とも、より一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

神戸医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市長田区腕塚町2丁目2-10
<http://www.kobe-iryu.jp>

神戸医療生協は、『地域包括ケアシステム』の導入がすすめられるなかで、「健康づくりをとおして、くらしとまちづくりに貢献する」「身近な困りごとを解決するために、組合員と職員、支部と事業所が力を合わせる」「憲法を守り、平和で人権が尊重される社会づくりをすすめる」などこれまで培ってきた「三つの輪（健康の輪・助け合いの輪・世直しの輪）」の実践で、「誰もが安心してくらするまちづくり」すすめていきます。

尼崎医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南武庫之荘11丁目12-1
<http://amagasaki.coop>

尼崎医療生協は、1974年の3法人合併より40年を越え、「人とつながり支えあう」「いのちの平等」を掲げて、保健医療介護の事業活動と運動をすすめています。2017年より尼崎医療生協第四次5カ年計画を策定し、地域住民と組合員のニーズに応える「医療生協の地域包括ケア」の実践をすすめるべく準備しています。地域住民、組合員の協同や願いを形にしながら、地域の医療・保健・介護・福祉を支えています。

阪神医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市長洲本通1丁目16-17
<http://www.hanshiniseikyoo.or.jp>

安心して暮らせる地域社会を目指す理念のもと事業と運動を進めています。

医療事業8、介護事業19、福祉事業2の28事業を運営しています。組合員活動は、グループ活動を中心に健康や趣味を通じて地域でふれあいを広げる活動を続けています。

2016年度からは、組合員と職員が力を合わせて今後の取り組みを話し合う「むげんプロジェクト」をはじめます。

宝塚医療生活協同組合



所在地 ● 宝塚市御所の前町15-21
<http://www.takarazuka-mcoop.net/>

診療所2、介護事業所7の合計9事業所を運営しています。医療と介護の連携強化を目指し、ひだまり会館が昨年竣工しました。今年度は、「こたわらない在宅医療の推進」を目指し、在宅診療圏の拡大をはかります。また、西宮圏域での事業拡充を視野に、情報の共有とともに調査、研究をすすめていきます。

運動面では、組合員が13,000人超、そして出資金総額が3億円を超えています。2ヶ所の組合員センターが新設、1ヶ所が移転し、活動が活発化しています。健康チェックはコープこうべとの協同が広がり、5店舗で定期開催しています。今年度は健康まつり、地域訪問行動、健康チェック担い手サポーター養成講座などに取り組み、長年の課題である担い手づくりをすすめます。

姫路医療生活協同組合



所在地 ● 姫路市双葉町10
<http://www.himeji-mcoop.or.jp>

姫路医療生協は、「その人らしく、気持ちよく生きる」を基本理念に、地域包括ケアを推進し、地域共生社会づくりに挑戦します。2017年4月に定期巡回・随時対応サービスあほし、6月に小規模多機能ホーム香寺を開設し、現在、姫路市内に48の介護・医療事業所を運営しています。行政や他団体とも「顔の見える関係づくり」をすすめて、「最期まで住み慣れた自宅（地域）でくらし続けられるまちづくり」に貢献します。

ろっこう医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区水道筋6丁目7-11
<http://www.rokko-mcoop.or.jp/>

昨年11月、コープこうべが東灘区田中町で開設したサ高住「コープは～とらんどハイム本山」の1階に、にじいろクリニックを開設しました。また、今年度から始まった市の新しい総合事業の介護保険学習会を開催、あんしんすこやかセンターとも連携を強めました。東日本震災の被災地への支援は、「早く、永く、深く」をモットーに取り組み「大船渡支援・水道筋さんま祭り」を開催、収益金と募金を大船渡市長に手渡してきました。

たじま医療生活協同組合



所在地 ● 豊岡市今森465-1
<http://www.tajima-coop.com/>

たじま医療生協は、1つの診療所と4つの訪問系介護事業所を運営しています。2017年度は「住み慣れた地域で安心して住み続けられるまちづくりをすすめるよう」～地域のくらしの困りごとなどを解決し、医療生協の地域包括ケアをめざそう～のスローガンのもと、地域住民や組合員の願いをもとに、医療と介護、組合員活動が調和した新施設づくりの計画を進めています。

ひまわり医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市西立花町2-14-8
<http://himawari.coop/himawari/>

組合員の自主組織「ひまわり健康づくりの会」が中心になり、様々な活動を行ってきました。

昨年10月には、地域の民生委員・児童委員有志やボランティアグループの方々とともに「ほっとぶらっとの会」（子ども食堂）を結成し、月2回、地域の子どもたちや高齢者の方々に、温かい食事とゆったりと過せる場所を提供しようと活動してきました。支援の輪が広がるなか、それをさらに地域づくりの輪へと発展させるべく頑張っています。

神戸市民生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区雲井通5丁目3番1号 サンパル8階
<http://www.kccs.or.jp>

当組合は、現在、火災・医療等の共済事業及び個人賠償責任補償等の保険代理事業を行っています。10月から、医療共済の制度改善を行い、ガン及び女性特有疾病に対する保障を充実させます。また、今年度からコープ共済連の共済事業の受託を始め、長期保障や高額死亡保障についても取扱いを開始いたします。

今後も、組合員の皆様に信頼され選ばれる生協であるために、引き続き事業の企画・運営に努めてまいります。

尼崎市民共済生活協同組合



所在地 ● 尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎中小企業センター7階
<http://www.amagasaki-kyosai.jp/>

尼崎市民共済は、昭和30年に個人の力では防ぎきれない災害を共同の組織により相互扶助の精神に則りできるだけ安い掛け金で共済しあうことを目的に創立され、現在は、火災共済、交通等傷害共済、日本コープ共済連の生命共済の3共済商品を組合員の皆さまに提供しております。

今後も、地域に根差した共済組合として、組合員の皆さまへ安心・安全をお届けするとともに、組合員相互の生活文化の向上を図るため活動を展開してまいります。

姫路市民共済生活協同組合



所在地 ● 姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館内
<http://www.himeji-siminkyosai.or.jp>

当組合は、火災共済・交通共済・生命共済・個人賠償責任補償の各事業を実施しております。「相互扶助・助けあいの精神」を理念とし、地域の皆様に安心・安全をお届けするために事業推進を行っております。

今後も、「迅速で丁寧な説明・親切な対応」を目標に、安心の保障をより多くの人々に届けられるよう、地域に根ざした「顔の見える市民共済」として事業を実施してまいります。

西宮市民共済生活協同組合



所在地 ● 西宮市本町5番33号
<http://www.shiminkyosai.jp>

当組合では、火災共済・交通傷害共済・終身共済・医療共済・生命共済の共済事業を中心に、組合員のくらしの安心・安全を提供しております。又、共済事業に加え、子会社で各種保険を取扱うことにより、組合員のニーズに対応できるよう努めております。

今後も、地域に根付いた生協として、法令順守に努め、組合員のくらしと安全に貢献できるよう、より良い保障サービスの提供に努めます。

兵庫労働共済生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区中町通4丁目1-1
<http://www.zenrosai.coop/hyogo>

兵庫労済（全労済兵庫推進本部）は、1960年に労働組合運動を源とする「自分たちの手で、真に有利な共済を」の声に応じて創立され、1976年には全国の共済生協とともに「全労済」の設立に加わり、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと事業活動を行っています。

近畿労働金庫 兵庫地区統括本部



所在地 ● 神戸市中央区橋通4丁目2-10
(2017年11月20日より下記に移転となります)
神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル・オフィス棟14階
<http://www.rokin.or.jp/>

ろうきんは労働金庫法に基づいた協同組織の金融機関です。労働組合や生活協同組合など働く人の団体を主な会員として、会員に所属する組合員はもちろんのこと、職場に組合がなくても勤労者であれば、どなたでも利用できます。これからも福祉金融機関として生活応援の立場から様々な金融サービスを提供してまいります。

会員生協一覽

種別	生協名	代表者氏名	住所	郵便番号	電話番号
購 買	生活協同組合コープこうべ	山口 一史	神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19	658-8555	078-856-1003
	佐曾利消費生活協同組合	北垣内優一	宝塚市上佐曾利字大垣内16-1	669-1202	0797-91-0003
	生活クラブ生活協同組合都市生活	山下 尚子	西宮市山口町上山口上芦原78-2	651-1421	078-904-3260
	生活協同組合コープ自然派兵庫	山口 邦子	神戸市西区見津が丘4丁目10番5号	651-2228	078-998-1671
	生活協同組合連合会 コープ自然派事業連合	神野 利夫	神戸市西区見津が丘3丁目8番5号	651-2228	078-998-0850
	西宮市職員生活協同組合	田中 厚弘	西宮市六湊寺町10-21	662-0918	0798-35-3036
	尼崎信用金庫職員生活協同組合	草井 龍生	尼崎市開明町3丁目30番	660-0862	06-6412-5470
大 学	神戸大学生生活協同組合	湯浅 英男	神戸市灘区六甲台町	657-0013	078-871-3691
	関西学院大学生生活協同組合	富田 宏治	西宮市上ヶ原一番町1-155関西学院内	662-0891	0798-53-7001
	神戸市外国語大学消費生活協同組合	中嶋 圭介	神戸市西区学園東町9丁目1番地	651-2187	078-794-8191
	甲南大学生生活協同組合	都染 直也	神戸市東灘区岡本9丁目6-4	658-0072	078-451-1371
	兵庫県立大学生生活協同組合	加納 郁也	神戸市西区学園西町8丁目2-1	651-2197	078-795-0939
	神戸薬科大学生活協同組合	松家 次朗	神戸市東灘区本山北町4丁目19-1	658-0003	078-441-7521
	神戸親和女子大学生生活協同組合	大島 剛	神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1	651-1111	078-595-0303
	大手前大学生生活協同組合	山田 信義	西宮市御茶家所町6-42	662-0961	0798-33-4900
	園田学園女子大学生生活協同組合	垣東 弘一	尼崎市南塚口町7丁目29-1	661-0012	06-6422-5794
	甲南女子大学生生活協同組合	原田 隆司	神戸市東灘区森北町6丁目2-23	658-0001	078-435-5270
	神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	寺田 雅裕	神戸市西区学園東町8丁目3番地	651-2102	078-795-4051
	生活協同組合連合会 大学生生活協同組合関西西北陸事業連合	井内 善臣	大阪市淀川区西宮原2丁目7番15号 大学生協大阪会館	532-0004	06-7659-9799
医 療	神戸医療生活協同組合	道上 哲也	神戸市長田区腕塚町2丁目2-10	653-0036	078-641-1651
	尼崎医療生活協同組合	船越 正信	尼崎市南武庫之荘1丁目12-1	661-0033	06-6436-9500
	阪神医療生活協同組合	中村 大蔵	尼崎市長洲本通1丁目16-17	660-0803	06-6494-8394
	宝塚医療生活協同組合	脇野 耕一	宝塚市御所の前町15-21	665-0041	0797-69-6121
	姫路医療生活協同組合	荻野 俊夫	姫路市双葉町10	670-0832	079-285-3398
	ろっこう医療生活協同組合	村上 正治	神戸市灘区水道筋6丁目7-11	657-0831	078-802-3424
	たじま医療生活協同組合	千葉 裕	豊岡市今森465-1	668-0851	0796-24-7035
	ひまわり医療生活協同組合	三木岸一郎	尼崎市西立花町2-14-8	660-0054	06-6411-0600
共 済	神戸市民生活協同組合	岡口 憲義	神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンバル8階	651-0096	078-241-2265
	尼崎市民共済生活協同組合	本田 良生	尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎市中心企業センター7階	660-0881	06-6481-0005
	姫路市民共済生活協同組合	岡村 卓治	姫路市安田4丁目1番地 姫路市役所北別館内	670-0955	079-222-8877
	西宮市民共済生活協同組合	河野 昌弘	西宮市本町5番33号	662-0914	0798-23-5566
	兵庫労働共済生活協同組合（全労済）	酒井 行雄	神戸市中央区中町通4丁目1-1	650-0027	078-371-6502
生協以外の会員	近畿労働金庫兵庫地区統括本部	本多 義弘	神戸市中央区橘通4丁目2-10	650-0016	078-371-1201
			（2017年11月20日より下記に移転） 神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーランドセンタービル・オフィス棟14階	650-0044	
連 合 会	兵庫県生活協同組合連合会	木田 克也	神戸市中央区下山手通4丁目16-3 県民会館4階	650-0011	078-391-8634

※購買生協・大学生協は供給高を表記 ※コープこうべ、大学生協関西西北陸事業連合は兵庫県内の数値 ※兵庫労働共済生活協同組合は、5月末の数値

(数値は2016年度末)

FAX番号	設立登記年月日	組合員数(人)	出資金高(千円)	事業高(千円)	供給	共済	医療
078-856-1227	1921.05.26	1,447,966	32,825,651	221,224,301	●	●	
0797-91-1169	1961.03.17	72	2,140	9,753	●		
078-904-3382	1986.12.01	12,911	960,777	2,261,078	●	●	
078-998-1672	2002.12.04	29,433	699,949	3,879,099	●	●	
078-998-0851	2002.12.26	(連合会) 8	1,390,600	13,144,420	●	●	
0798-35-3094	1969.01.04	4,221	6,062	132,060	●	●	
06-6412-9022	1977.11.24	2,554	2,554	8,606	●		
078-882-5740	1957.12.21	18,985	351,048	2,499,974	●	●	
0798-53-5755	1959.12.22	29,141	430,590	2,995,946	●	●	
078-797-2464	1966.09.20	2,774	53,061	356,126	●	●	
078-451-8647	1970.07.09	10,173	279,926	1,093,237	●	●	
078-795-0998	2007.09.01	6,648	142,230	951,350	●	●	
078-453-3568	1992.12.21	1,806	53,030	306,383	●	●	
078-595-0565	1992.12.22	1,600	31,545	107,509	●	●	
0798-33-4140	1994.06.23	1,935	38,570	84,235	●	●	
06-6422-5889	1995.09.04	3,221	44,805	225,558	●	●	
078-435-5271	1996.08.08	4,285	85,235	287,072	●	●	
078-795-4052	2007.12.21	1,350	13,510	119,362	●	●	
06-6396-4530	1985.08.31	(連合会) 11	1,001,850	24,785,815	●		
078-641-1654	1963.06.04	55,681	1,937,416	4,606,465			●
06-6436-9511	1969.09.13	53,809	1,974,805	6,374,868			●
06-6494-8395	1970.02.25	16,366	196,966	1,840,001			●
0797-69-6223	1972.12.06	13,593	315,425	653,914			●
079-284-2647	1974.08.01	20,419	403,506	4,469,432			●
078-802-1649	1981.04.08	20,389	561,575	1,197,023			●
0796-24-7010	1995.09.13	4,214	64,045	306,158			●
06-6411-0160	2000.04.03	1,234	52,130	130,475			●
078-241-2271	1955.03.18	228,420	721,067	1,403,521		●	
06-6482-2409	1955.12.27	42,497	298,254	339,780		●	
079-222-8820	1956.08.20	74,770	295,327	280,264		●	
0798-35-0041	1960.07.25	56,148	693,754	196,515		●	
078-366-2207	1960.11.04	433,906	2,742,923	103,227		●	
078-371-2273	1950.12.15	(近畿) 1,555,172	(近畿) 15,957,086	(融資高) 1,245,316,468			
078-392-2059	1950.12.15	(連合会) 33	8,470	指導連絡調整			

協同組合のアイデンティティに関するICA 声明

協同組合原則

世界で初めて近代的な意味での生協をつくった、ロッヂデールの人々の、貧しいけれども情熱的な事業と運動の中から「ロッヂデール原則」と呼ばれる生協の運営規則が芽生えました。その後、この原則は、各国の協同組合運動の中に取り入れられるとともに整理され、6つの協同組合原則としてまとめられるようになりました。そして、95年9月、イギリスのマンチェスターで開催されたICA(国際協同組合同盟)100周年記念大会では、「コミュニティへの関与」を加えた新しい7つの協同組合原則が採択されました。この協同組合原則は、どんな社会・経済制度のもとでも、すべての協同組合が守っていくとされる普遍的な原則です。

定義

協同組合は、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織である。

価値

協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、そして連帯の価値を基礎とする。それぞれの創立者の伝統を受け継ぎ、協同組合の組合員は、正直、公開、社会的責任、そして他人への配慮という倫理的価値を信条とする。

協同組合原則は、協同組合がその価値を実践に移すための指針である。

(第1原則) 自発的で開かれた組合員制

協同組合は、自発的な組織である。協同組合は、性別による、あるいは社会的・人種的・政治的・宗教的な差別を行わない。協同組合は、そのサービスを利用することができ、組合員としての責任を受け入れる意志のある全ての人々に対して開かれている。

(第2原則) 組合員による民主的管理

協同組合は、その組合員により管理される民主的な組織である。組合員はその政策決定、意志決定に積極的に参加する。選出された代表として活動する男女は、組合員に責任を負う。単位協同組合では、組合員は(一人一票という)平等の議決権をもっている。他の段階の協同組合も、民主的方法によって組織される。

(第3原則) 組合員の経済的参加

組合員は、協同組合の資本に公平に拠出し、それを民主的に管理する。その資本の少なくとも一部は通常協同組合の共同の財産とする。組合員は、組合員として払い込んだ出資金に対して、配当がある場合でも通常制限された率で受け取る。

組合員は、剰余金を次の目的の何れか、または全てのために配分する。

- 準備金を積み立てることにより、協同組合の発展のためその準備金の少なくとも一部は分割不可能なものとする
- 協同組合の利用高に応じた組合員への還元のため
- 組合員の承認により他の活動を支援するため

(第4原則) 自治と自立

協同組合は、組合員が管理する自治的な自助組織である。協同組合は、政府を含む他の組織と取り決めを行ったり、外部から資本を調達する際には、組合員による民主的管理を保証し、協同組合の自主性を保持する条件において行なう。

(第5原則) 教育、訓練および広報

協同組合は、組合員、選出された代表、マネジャー、職員がその発展に効果的に貢献できるように、教育訓練を実施する。協同組合は、一般の人々、特に若い人々やオピニオンリーダーに、協同組合運動の特質と利点について知らせる。

(第6原則) 協同組合間協同

協同組合は、ローカル、ナショナル、リージョナル、インターナショナルな組織を通じて協同することにより、組合員に最も効果的にサービスを提供し、協同組合運動を強化する。

(第7原則) コミュニティへの関与

協同組合は、組合員によって承認された政策を通じてコミュニティの持続可能な発展のために活動する。

▶ICA(国際協同組合同盟)は2013年11月に、世界的な協同組合運動の新しいシンボルマークとして、従来の虹のマークに代わり、新たにコブマークを作成しました。このマークは、使用する協同組合が世界的な協同組合運動の一員であることを示し、他の事業体との違いについて認知度を高めていくことを目的としています。



一人は万人のために

万人は一人のために

一人は万人のために 万人は一人のために
誰もが安心して暮らせる社会をきずくこと。
それが、生協運動の理想です。

助けあいのこころ。

それが、みんなで力をあわせてつくった生協の精神です。

ひょうごの生協 2017

兵庫県生活協同組合連合会

2017年10月1日発行

兵庫県生活協同組合連合会

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16-3 兵庫県民会館4階

TEL(078)391-8634 FAX(078)392-2059

ホームページアドレス <http://www.coop-hyogo-union.or.jp>

